

お詫びと訂正

『聖マリアンナ医科大学 医学部』（2023年度初版 1刷）英語、物理、化学において解答の訂正がございます。深くお詫び申し上げますとともに、下記のとおり、訂正させていただきます。

●訂正内容：令和4年度 英語（31p, 32p）

○大問1. [3]、[4]、[8] c（31 p）

〔解答〕

[3]（以下の通り訂正）

遺伝子組み換え植物も実験室も使わず、農場を8つの灌漑区域に分割し、別々のパイプが真水と海水を汲み出し、「センサー」と呼ばれるコンピューター制御の測定装置で水位と塩分濃度を管理する。（90字）

[4]

誤 (b) → 正 (d)

[8] c

誤 5万ユーロ → 正 約15万ユーロ

〔出題者が求めたポイント〕（以下の通り訂正）

c. 第9段落第3文～第4文
価格（5ユーロ/kg）× 収穫高（約3万kg/ha）

〔全訳〕（下線（あ）部分以下の通り訂正）

（あ）我々は植物を枯らす。

○大問 2. [2]、[6] (32 p)

[解答]

[2]

誤 (c) → 正 (b)

[6]

誤 (d) → 正 (b)

●訂正内容：令和4年度 物理 (38p, 40p)

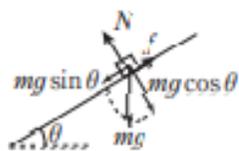
○大問 2[A] [1] (38 p)

[解答]

誤 $mg\cos\theta$ → 正 mg

[出題者が求めたポイント] (以下の通り訂正)

[A][1] 抗力は垂直抗力と摩擦力の合力で、重力とつりあうとき物体は静止する。
∴ 抗力は mg



○大問 5[6] (40 p)

[解答]

誤 $2.5 \times 10^1 \text{cm}$ → 正 28cm

[解答のプロセス] (以下の通り訂正)

[6] 物体から接眼レンズまでの距離 L は $a+b+s$ で表される。対物レンズについて、レンズの式および倍率から

$$\frac{1}{a} + \frac{1}{b} = \frac{1}{7}, \quad \frac{b}{a} = 35$$

以上の2式より

$$\frac{1}{a} + \frac{1}{35a} = \frac{1}{7} \quad \therefore \frac{36}{35a} = \frac{1}{7}$$

よって $a = 7.2[\text{mm}]$, $b = 252[\text{mm}]$

また、接眼レンズについて、レンズの式および倍率から

$$\frac{1}{s} - \frac{1}{t} = \frac{1}{20}, \quad \frac{t}{s} = 10$$

以上の2式より

$$\frac{1}{s} - \frac{1}{10s} = \frac{1}{20} \quad \therefore \frac{9}{10s} = \frac{1}{20}$$

よって $s = 18[\text{mm}]$

以上より、物体から接眼レンズまでの距離 L は $[\text{cm}]$ の単位で

$$L = a + b + s = 27.72 \\ \approx 28[\text{cm}] \quad \dots(\text{答})$$

●訂正内容：令和4年度 化学 (42p)

○大問2[1] 1)

[解答]

誤



↓

正

